

2023年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース											
デビュープランニング											
対象	1 年次	開講期	前・後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	志鎌克彦			実務経験	有	職種	作詞家				
担当教員紹介											
ビクターエンタテインメント株式会社等のメジャーレコード会社にて、ヒットアーティストを数多く輩出したディレクター。音楽業界への人脈も多数あり、学生のデビュー、音楽業界人との接触の機会を多く作っている。											
授業概要											
音楽に関わる者として楽譜の読み方をはじめ必要なリズム・音程等の基礎知識を深め、音楽理論の基礎知識と実際の音との連携により音楽的理解を学びます。特に音感を身に付けること、楽譜を書くこと・リズムを理解することを目指していきます。相対音感を持つことができるよう、音楽の理論的な知識とともに音の高低を意識し、耳でよく聴くことから始めます。最初は簡単なメロディーを譜面に書けること、読めることをトレーニングしていきます。											
到達目標											
音楽の起基礎能力とされる音感、リズム感、和声感、読譜力を育成し、総合的音楽能力を高めます。前期には8小節のリズム聴音で4分音符、8分音符、16分音符、付点のリズムをマスターします。メロディー聴音では、8小節で＃・♭3つ程度までの各キーでの1オクターブ前後での聴音を目指す。ハーモニーとしては長3度・短3度、完全5度のハーモニーを正しいピッチで取れるようにします。											
授業方法											
楽譜の基礎、読譜、リズムトレーニング、聴音は単旋律、コード聴音を実施します。リズムは単拍子の分割練習を行うことで、正しいリズム感覚を養います。キーボードとメトロノームを使用し、毎回準備の課題を中心に解説を含めトレーニングしていきます。											
成績評価方法											
試験・課題	70％	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20％	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10％	積極的な姿勢									
履修上の注意											
この授業では、キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応し、理由のない遅刻や欠席は認めません。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	本授業の内容・目的説明										
第2回	四分音符の2分割、3分割、4分割										
第3回	2拍子、3拍子、4拍子、6拍子										
第4回	速度の遅い単純拍子 1										
第5回	速度の遅い単純拍子 2										

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース	
デビュープランニング	
第6回	速度の遅い複合拍子 1
第7回	速度の遅い複合拍子 2
第8回	速度の速い複合拍子 1
第9回	速度の速い複合拍子 2
第10回	シンコペーションのリズム
第11回	ヴォイスアンサンブル 1
第12回	ヴォイスアンサンブル 2
第13回	リズムアンサンブル 1
第14回	リズムアンサンブル 2
第15回	前期まとめ
第16回	リズム打ちの復習
第17回	単旋律の聴き取り (C, F)
第18回	単旋律の聴き取り (G, Am)
第19回	単旋律の聴き取り (D, A)
第20回	単旋律の聴き取り (Cm, Dm)
第21回	単旋律の聴き取り (Gm, Em)
第22回	へ音記号の聴音 1
第23回	へ音記号の聴音 2
第24回	単旋律の聴き取りまとめ 1
第25回	単旋律の聴き取りまとめ 2

第26回	単旋律の聴き取りまとめ3
第27回	転調を含む旋律聴音 1

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／サウンドクリエイターコース	
デビュープランニング	
第28回	転調を含む旋律聴音 2
第29回	1年度のまとめ①
第30回	1年度のまとめ②